




カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・エコアクション21の認証取得をしている			3.9			6	7						12	13.3	14	15			
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・エコアクション21の認証取得を通じて、環境活動レポートを作成し公表している。													12.6						
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】再生可能エネルギーを理解し、太陽光発電やグリーンエネルギーについて検討する。							7.2							13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・特に日々使用するコピー用紙はリサイクル用紙を使用し、天然資源の持続的利用に配慮している。													12.2	13	14	15			
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・汚職、贈収賄禁止等を含む行動規範を整備している。【予定】コンプライアンスの研修に取り入れて社内周知していく。																		16 16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正競争行為等を含む行動規範を整備している。【予定】コンプライアンスの研修に取り入れて社内周知していく。																		16	
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・商標において知的財産権の取得・管理をしている。									8.2 8.3	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・個人情報に関する基本方針を定めて公表し体制を整備している。 ・コンプライアンス研修等で社内研修を行っている。																		16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・【予定】紛争鉱物について理解を深める。																			16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】サプライヤーである保険会社、総轄代理店業務で対応するフェローエージェントと共に、認識を共有するよう管理していく。					5			8				10		12	13	14	15	16	17
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・顧客本位の業務運営をベースに、態勢整備の規定、方針を作成し、PDCAにより運用している。			3.9											12.4					
29	製品・サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・毎年自主監査を行い、顧客本位の業務運営についてPDCAにより見直しをしている。										9									
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・保険会社が提供するシステムで、web約款、エコ証券、そしてかんたんモードといったネットで契約を締結する仕組みを積極活用し環境への配慮に取り組んでいる。						6							12	13	14	15			
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・自然災害に対応する地震保険や火災保険の見直し、死亡時だけでなくガンや働けなくなった時に生活を持続するための生命保険商品の提供に努めている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・本社所在地の千曲市と地方創生の実現に資する包括連携協定を結び、地域・暮らしの安全安心に関することや防災災害対策等に対する情報提供を行っている。					4								9		11	12				14	15			17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・1977年から42年間、チャイルドファンドジャパンを通じて、フィリピンの貧しくて学校に通えない子供の里親として教育支援を行っています。					4											11					14	15			17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地消、地産外商）している	チャレンジ	・【予定】お客様の地産地消の取組利用を通じて、少しでも貢献できるよう検討する													8	9		11	12	13							
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・毎朝の朝礼時に経営理念を唱和するとともに、経営理念に基づいた顧客本位の業務運営を共有している。													8	9										17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・コンプライアンスプログラムに基づいた、コンプライアンス研修や朝礼時のワンポイント研修などを通じて、法令遵守体制を強化しています。																								16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・経営計画書、組織図で体制整備を共有している。																								16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・日々のお客様訪問活動時の対話や直接の電話連絡等にてお客様の声（特にクレーム）を起票し、社内で共有し改善に活かしている。																							16	17	
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・リスクマネジメントの考え方に基づき対応している。																								16	
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】CSR方針を作成し、経営計画書に取り入れていく。																								16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・BCPを策定し、それに沿った研修・訓練・見直しを行っている。														9		11		13 13.1					16		
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・【予定】代表者の後継者育成計画を作成し、検討する。また、経営陣についての承継を計画する。													8	9										17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）